

高天井センサ・設定リモコン送信器取扱説明書





001RE1A

形 名	FRC-1826T SET
-----	---------------

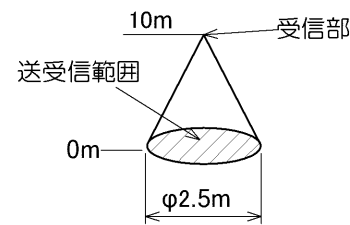
このたびは高天井センサ・設定リモコンをお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

工事店様へ	・工事が終了しましたらこの取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。
お客様へ	・お読みになったあとも必ず保管してください。

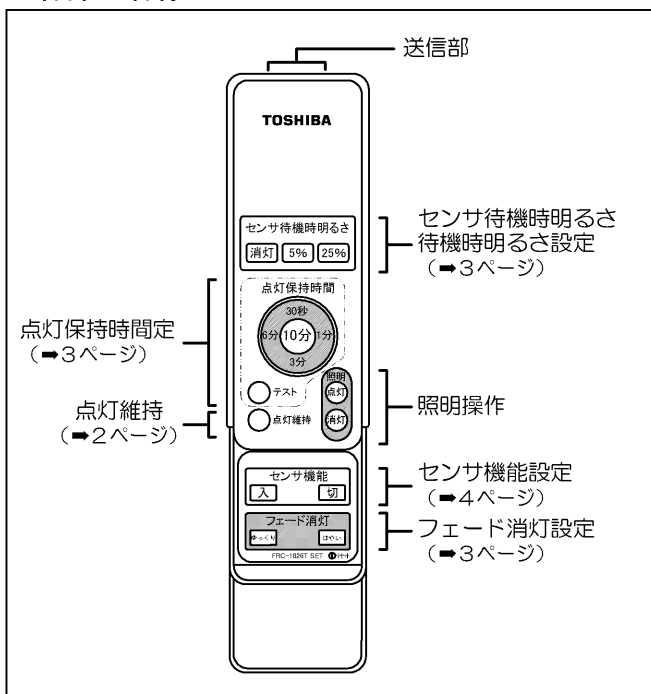
■安全上のご注意

 注意	<p>この取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リモコンを改造したり、部品を変更したりしないでください。  ・このリモコンは非防水です。屋外や湿気の多い場所では使用しないでください。  ・長期にわたりリモコンを使用しない場合には乾電池をはずしておいてください。液漏れなどでリモコンをいためる原因となります。また、液漏れによる火傷の原因になります。 
---	--

■使用上のご注意

<ul style="list-style-type: none"> ・操作は右図のリモコン操作範囲内にておこなってください。 ・照明器具によってリモコン操作範囲は異なります。使用する照明器具の取扱説明書にてご確認ください。 ・リモコンの送信部を照明器具に向けて操作してください。 ※照明器具の光源近傍（1m未満）で操作した場合、受信しにくい場合があります。 ※リモコンと照明器具の間に遮蔽物がある場合は動作しません。 ※乾電池が消耗してくると動作しにくくなりますので、その際は新しい乾電池と交換してください。 ※リモコン、照明器具にホコリなどの汚れが付くと操作できなくなることがあります。 	<p>◆リモコン送受信範囲一例</p> 
---	---

■各部の名称



送信部

センサ待機時明るさ
待機時明るさ設定
(⇒3ページ)

点灯保持時間
点灯保持時間定
(⇒3ページ)

点灯維持
(⇒2ページ)

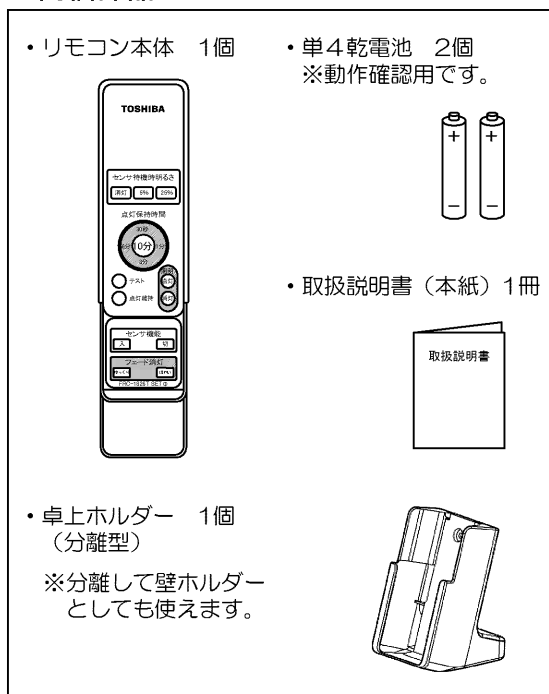
照明操作

センサ機能設定
(⇒4ページ)

フェード消灯設定
(⇒3ページ)

■同梱部品

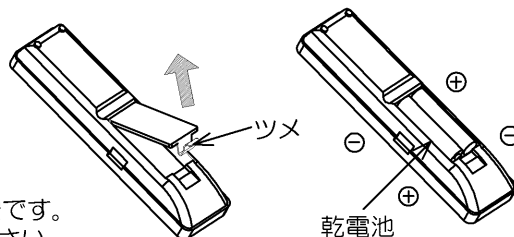
- ・リモコン本体 1個
- ・単4乾電池 2個
※動作確認用です。
- ・取扱説明書（本紙）1冊
- ・卓上ホルダー 1個
(分離型)
※分離して壁ホルダーとしても使えます。



リモコンの使い方

■乾電池の入れ方

- 1.裏面のカバーのツメを押しながら、上にあげる。
- 2.単4形乾電池を表示に合わせて極性+-を間違えないように入れて、カバーを閉める



ご注意 乾電池の寿命は1日10回の操作で1年が目安です。
乾電池交換の際は必ず2本とも交換してください。
長期にわたりリモコンを使用しない場合には乾電池をはずしておいてください。

■リモコンの使い方

- ・照明器具の電源をONにした状態でご使用ください。
- ・リモコンの送信部を照明器具のリモコン受光部に向けてボタンを押してください。

センサの設定をする

センサの設定をリモコンで行います

設定時等、センサが人を検知するか確認する際に使用します
点灯保持時間が10秒に設定されます

センサ待機時明るさ
消灯 5% 25%

点灯保持時間
30秒 10分 1分 3分 6分

照明
点灯 消灯

テスト 点灯維持

センサ機能
入 切

フェード消灯
ゆっくり はやい

照明器具は100%で点灯します
照明器具は消灯します
現在の点灯状態を維持します

センサ機能が「入」「切」を設定します

点灯→消灯する際のスピードを設定します
ゆっくり：約10秒で消灯します
はやい：約2秒で消灯します

センサ機能が入の場合は6時間後にセンサ機能が有効になります
切の場合は次回操作されるまで点灯状態を維持します

設定が完了すると照明器具が1回点灯します

その他設定

設置時等、センサを使用せずリモコンで操作することができます。

100%点灯します

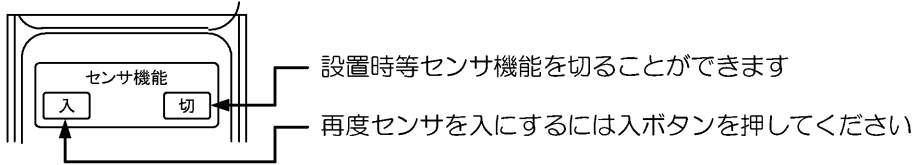
消灯します

現在の点灯状態を維持します

※センサ機能が入の場合は6時間後にセンサ機能が有効になります
センサ機能が切の場合は次回操作されるまで点灯状態を維持します

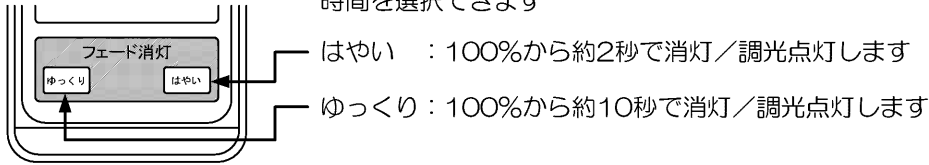
センサ機能切→入にするには
センサ機能 入 ボタンを押してください
(→3ページ)

■センサ機能



■フェード機能

点灯状態から消灯（または調光5%/25%）する際の減光する時間を選択できます



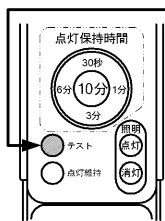
センサ機能を使用する

■センサ機能について

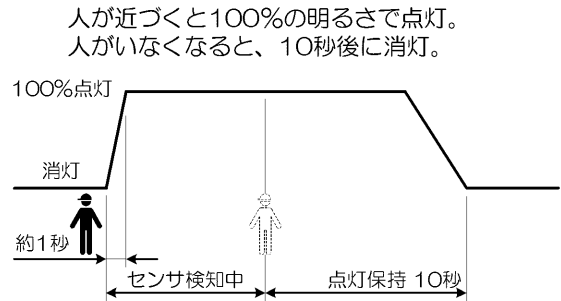
*テストモード・消灯モード・調光モード・センサ切モードの4つを選ぶことができます。
出荷時は消灯モード3分後に消灯の設定になっています。

※ご注意
電源投入後30秒間はセンサの検知動作及びリモコン操作ができません。

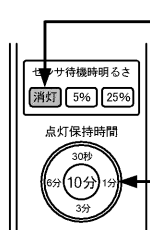
テストモード



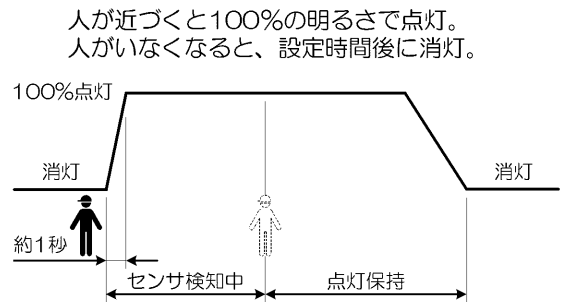
- ① 「テスト」ボタンを押してください
- ② 照明器具が点滅するとテストモードになります
- ③ センサの検知エリアに入り、照明器具が点灯することを確認してください



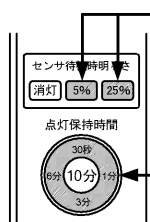
消灯モード



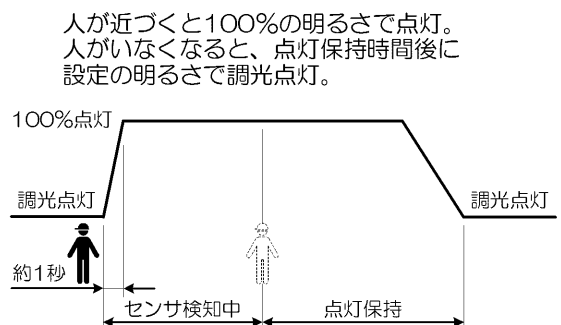
- ① 「消灯」ボタンを押してください
- ② 照明器具が点滅すると消灯モードになります
- ③ 点灯保持時間ボタンから点灯保持時間を設定してください
- ④ 照明器具が点滅すると点灯保持時間の設定が完了になります
- ⑤ センサが検知し、照明器具が点灯後、設定した点灯保持時間が経過すると照明器具が消灯します



調光モード




- ① 「5%」または「25%」ボタンを押してください
- ② 照明器具が点滅すると調光モードになります
- ③ 点灯保持時間ボタンから点灯保持時間を設定してください
- ④ 照明器具が点滅すると点灯保持時間の設定が完了になります
- ⑤ センサが検知し、照明器具が点灯後、設定した点灯保持時間が経過すると照明器具が設定した調光出力へ減光します。



■ センサ機能について

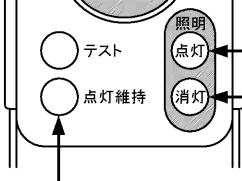
センサ切モード



- ① 「切」ボタンを押してください
- ② 照明器具が点滅するとセンサ切モードになります

※センサ切モード中は点灯/消灯ボタンをご使用ください

照明器具を操作する



照明器具を点灯・消灯・点灯維持できます

- 「点灯」ボタンを押す
照明器具が100%で点灯します
- 「消灯」ボタンを押す
照明器具が消灯します
- 「点灯維持」ボタンを押す
現在の状態（点灯または調光または消灯）を継続します。

※センサ機能が入の場合は、6時間後にセンサ機能が有効になります。切の場合は次操作されるまで点灯状態を維持します

センサ機能切→入にするには
センサ機能 入 ボタンを押してください
(▶3ページ)

故障かな？と思ったら

現象	考えられる原因	処置
リモコンで照明器具が操作できない。	リモコンに正しく乾電池が入っていない。	乾電池を正しく入れてください。
	リモコンが照明器具の受光部に向けられていない。	リモコンの送信部を照明器具の受光部に向けてください。
	受光部と送信部が汚れている。	清掃してください。
	照明器具の電源がOFFになっている。	照明器具の電源をONにしてください。
	リモコンの乾電池が消耗している。	新しい乾電池に交換してください。
	リモコンが正常に動作していない。	リモコンのリセットボタンを押してください。

補修用性能部品の保有期間

・補修用性能部品の保有期間
弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

保証について

・リモコン送信器の保証期間は商品
お買い上げ日より1年間です。

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048 (通話料：無料)
携帯電話 046-862-2772 (通話料：有料)
FAX 0570-000-661 (通話料：有料)
ホームページアドレス <https://www.tlt.co.jp/>

・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用させていただきます。
・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供する場合があります。

東芝ライテック株式会社

〒212-8585

神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

001RE1A